

国産材と長期優良住宅でセミナー

住木センターほか

住木センター、全建連工務店サポートセンター、国産材利用拡大委員会は10日、東京中央木材市場で「長期優良住宅 国産材利用の現状と課題」と題したセミナーを開催する。

第1部は午後1時から富士山木造住宅協会

事務局長遠藤龍一氏による「長期優良住宅での国産材利用のポイントはどこだ」と、鈴木晴之（大和工務店社長）、青木哲也（青木工務店社長）、池田浩和（岡庭建設設計チーフリーダー）の3氏を交えたパネルディスカッション「勝ち抜く工務店の国産材利用はどこだ」の2本立て。

第2部は国産材展示、情報交換会を予定。

JBN登録工務店は参加自由。第1部に限り先着順となる。問い合わせは全建連工務店サポートセンター（電話03・5643・5668）まで。